

～元気の出るエピソード～

私は薬剤科で調剤補助をしています。

直接患者様と関わる機会は多くないですが、日頃業務に従事する上で、自分自身が気をつけていることをご紹介します。

私の祖父は約10年前に初めて脳梗塞で倒れてから5年後に大腿骨を骨折し、更に5年後に2回目の脳梗塞を発症しました。麻痺が残り、当時の主治医からは血管がとても細くなっていて手術は不可能と言われました。それからは病院や施設を転々として、今は施設に入居していますが、元気に過ごされていますと施設の方から聞いております。

祖父は月に一度介護タクシーを利用し通院しており、その待ち時間で面会をすることがあります。麻痺があるため言葉を発することは難しいですが、こちらの問いかけに対し一生懸命手振り手振りで応えてくれます。こうした些細なやりとりに祖父は喜んでくれます。

何気ない会話が人を笑顔にし、喜ばせることができることを祖父から教わりました。日々の私自身の業務の中でも患者様と接するときに、患者様に心から安心し、笑顔になっていただけるようなお声かけができるよう心がけています。患者様や家族様をはじめ、同じ職場の職員の皆さんに、積極的に元気な挨拶と笑顔で少しでも安心し、明るく、笑顔になっていただけるような存在でありたいと思っております。

QOL推進部 薬剤科 野原浩子

診もり短歌



百歳の誕生日を迎えた
 老人の長寿の秘訣は
 瑞穂の国の天の恵みとこたえる
 D r ねぎし

医療法人社団 心の絆

認知症専門病院 蓮田よつば病院

携帯からも当院のホームページにアクセスできます→



私たちは、大切な人に自信をもってすすめられる病院をつくりたい

よつば通信 11月号

発行日 令和5年11月1日

記録的な暑さだった夏もようやく過ぎ、秋を迎えました。秋は何をするにも気持ちがいい季節ですね。暑い間は控えていた散歩や運動などを再開する方もいらっしゃるでしょうし、食欲が回復してきたという方もいらっしゃるでしょう。

適度な運動やバランスのよい食事などの生活習慣は、健康な生活を送る上できわめて大切です。食事に関しては、地中海式の食事(地中海沿岸諸国の伝統的な食事様式。魚類・野菜・果物・豆類・オリーブ油などを豊富に摂取するもの)が認知症の予防に良いという研究結果が知られています。日本の食事様式と異なる部分もありますが、国内で行われた研究でも豆類・野菜・魚類、そして海藻などを多くとることが認知機能を保つことに有効であると報告されています。2019年にWHOが公表した「認知機能低下および認知症のリスク低減のためのガイドライン」でも果物、野菜、豆類、ナッツ、全粒穀物などのバランスの取れた食事が推奨されています。なるべく多様な食品を摂ることが重要なようです。

多様な食品といっても難しいと感じられるかもしれません。当院では、食事や栄養に関して、管理栄養士による食事指導を行っております。食事の内容や量、形態などについてそれぞれのご状況に応じて助言を受けることができます。食事があまり進まない場合は、栄養剤や栄養補助食品をおすすめすることもあります。外来受診の際などに是非ご相談ください。

副院長 鈴木如月

外来案内

診療科目	月	火	水	木	金	土・日
午前 認知症外来	鈴木	脇山	脇山	鈴木	鈴木・脇山	休診
	非常勤医師		非常勤医師			
一般内科	窪山・丸山	丸山	窪山	窪山・丸山	窪山	
午後(新患のみ)	※適宜対応	※適宜対応	※適宜対応	※適宜対応	※適宜対応	

※内科受診に関しては、他院での受診をお願いさせていただく場合がございます。

受付時間		診療時間		面会時間
午前	午後	午前	午後	現在面会制限中
8:45~11:30	13:00~15:00	9:00~12:00	14:00~17:00	

※オンライン面会のみ行っております

病院方針

- ・身体拘束は原則おこないません
- ・薬物は適正に使用します
- ・言語的抑制を最小限にします
- ・地域と共に考え貢献します

～初めて外来を受診される方～
 お電話での予約が必要になります
 ・紹介状
 ・お薬手帳をご持参ください。
 予約時間の変更等につきましては、13時以降に外来にお電話下さい
 ○休診日○
 土曜・日曜・祝日は休診になります

蓮田市 毎月第一土曜日 10:00~12:00
 認知症カフェ
はすカフェ
 蓮田よつば病院 1Fフロアにて実施

～よつばご飯～



※写真は職員食になります。

献立
 主食(主菜): 稲荷寿司
 副菜: マカロニサラダ
 副菜: フルーツ(柿)
 汁: ミネストローネ

栄養価
 エネルギー: 577kcal
 たんぱく質: 18.1g 脂質: 20.3g
 炭水化物: 78.6g 塩分: 4.1g

認知症の患者様にとって季節を感じるということは重要な刺激となりますので、スポーツの日には「運動会のお弁当」をイメージした献立の提供をさせて頂いております。病棟での運動会のレクと合わせて季節を感じて頂けるのではないかと思います。他にも食事から刺激を得られるよう、季節や行事に合った献立の提供を行っております。

管理栄養士 水野俊

蓮田よつば病院 当院は認知症専門の病院です
 〒349-0114 埼玉県蓮田市馬込2163番地
 電話: 048-765-7777

医療法人社団 心の絆
 よつば訪問看護リハビリステーション
 電話: 048-796-5157

蓮田よつば病院
 テイクアわかば

看護部の取り組み

「病院理念を深める」

9月の勉強会は「病院理念を深める」でした。

当院の理念は「私たちは大切な人に自信をもってすすめられる病院を作ります」です。大切な人とは、患者様、家族様、そして一緒に働くスタッフのことでもあります。

今回は3~4人のグループになってもらい、「自信をもってすすめられる病院」とは、どんな病院のことだと思いか、付箋に書いてもらいました。誰を対象にしてもよい、どんなことでも良い、「質より量」という条件の中、たくさんの意見を出してもらいました。

多い意見は「優しい」「丁寧」「親身になってくれる」「訴えに耳を傾けてくれる」「家族様に状況をすぐに伝えてくれる」「安心して任せられる」「清潔である」「食事がおいしい」など患者様、家族様の立場に立った意見でした。数は少ないのですがスタッフに対して「チームワークがいい」「休みが多い」「休みがとりやすい」「給料がいい」という意見もありました。

患者様、家族様に対して安心した治療環境、療養環境を提供するために、スタッフの対応や清潔な環境、おいしい食事など満足感が得られる援助をすることにより「自信をもってすすめられる病院」になれると考えるスタッフが多いことが分かりました。また、一緒に働くスタッフのためにも、チームワーク良く安心して働ける環境を整え、休暇や賃金に対しても病院全体で取り組む努力を怠らないようにしなければならぬと感じました。

今回の勉強会を通して、改めて理念を考えると必然的に自分の身に置き換え、自分の親や親しい人が入院したとき、働くとき、こんな病院なら安心できると思える病院を作っていきたいと改めて再認識いたしました。

看護部長 佐藤 美佐江



~よつば訪問看護リハビリステーション~

断捨離のすすめ

長い間生活していると身の回りのものが増えていきます。保管場所には限りがあり自宅はもちろん訪問先でも物があふれているところがたくさんあります。

不要なものを処分することで自己管理や自己責任の意識を高めることができます。

集めることは比較的簡単ですが捨てることはとても難しいことです。日本人には「勿体ない」と物を大切にすることを根付いています。所有年数が多いと多いだけ執着心が大きくなり、捨てることに迷います。

「断捨離」という言葉は物を捨てることを意味します。自分にとって本当に大切なものを選ぶことです。単なる物欲ではなく、これからの生活に必要なものを考え選ぶことで生活の充実感が得られると思います。

断捨離をして処分したら終わりではなく、整理した状態が続くことが大切です。体力的に億劫になりがちですが、メリットもたくさんありますので充実した生活のために取り組んでいきたいと考えます。

よつば訪問看護リハビリステーション主査 渡部 千恵子

QOL推進部特集コーナー

当院のQOLの取り組みについて

埼玉県では令和2年3月に「埼玉県ケアラー支援条例」を制定し、11月をケアラー月間と定めています。条例では「全てのケアラーが個人として尊重され、健康で文化的な生活を営むことができる」ように、県だけではなく県民、市町村、事業者、関係機関、民間支援団体等の多様な主体が相互に連携を図りながら、ケアラーが孤立することのないよう社会全体で支えていくこととしています。

そのためには、認知症の方を支える人たちの連携が大切です。医療機関やケアマネージャー、そしてその方を介護している家族などが連携して多くの情報を共有し、認知症の方の生活を支えていかなければなりません。その中でも認知症の方にとって家族のサポートは必要不可欠な部分であるため、家族が介護負担で倒れてしまわないようにサポートしていくことがとても大切になってきます。そういった時に家族が気軽に同じ悩みを抱える人たちとの交流の場として、蓮田よつば病院では色々な取り組みを行っています。

- 家族会(よつばの会): 偶数月の第2火曜日の13:30~14:30 よつば病院4階
認知症介護をしている方々と日頃の介護体験や困ったことなどをお互いに話し合っ
て情報共有し理解を深めていく場です。
- はすカフェ: 毎月第2土曜日の10:00~12:00
地元の美味しいものを食べながら、認知症で悩んでいる方、理解しようとしている方
が集い、お話をしながらホット一息をつく場所です。
- 認知症予防教室: 毎月第4土曜日の10:30~11:30
65歳以上で医師から運動制限及び認知症の診断を受けていない方が対象です。

ご興味のある方は、ぜひお問合せ下さい。

相談室係長 平園雅俊



~よつば病院作業療法風景~

ちらし寿司作り



歌の会



今月の予定

- 誕生会 2階・3階病棟
随時おこないます
- 認知症予防教室
11月25日(土)10時~11時30分
- はすカフェ
11月11日(土)10時~12時
- 理美容 第2・第3木曜日
- 文化祭 11月上旬予定